



シラバス参照

タイトル「2018年度シラバス」、フォルダ「**経済経営学類**」
シラバスの詳細は以下となります。



科目名	教養演習Ⅱ		
担当教員	クズネツォ-ワ・M		
対象学年	1年,2年,3年,4年	クラス	経:L
講義室			
開講学期	後期		
曜日・時限	木3	単位区分	必修
授業形態	演習	単位数	2
準備事項			
備考			
ナンバリング			
授業概要とねらい	本演習は、英語で簡単なスピーチ・プレゼンテーションのやり方を学習することで、グローバル時代に必要とされるコミュニケーション能力を高めることを目指します。また、受講生の皆さんが議論・討論できるスキルなど、欧米式のスピーチ・プレゼンテーションを行うスキルを少しでも身につけることを期待しています。		
望ましい水準	与えられたテーマについて情報を収集・整理することができる。 与えられたテーマについて意見交換と議論・討論することができる。 ③与えられたテーマについて論点を理解し、英語で簡単なスピーチ・プレゼンテーションをすることができる。		
授業計画	第1回 授業の進め方、受講にあたっての心構えなどについて説明します。 第2回～5回 欧米式のスピーチの仕方を中心に学習を進めていきます。 第6回～10回 欧米式のプレゼンテーションの構成を中心に学習を進めていきます。 第11回～13回 学生のスピーチ・プレゼンテーション 第14 まとめ 第15回 補講(行う場合は授業期間中にお知らせします。)		
教材・教科書	プリントを配布します。		
参考図書	授業で紹介します。		
参考URL			
授業以外の学習	授業のための準備(プリントの予習や復習、議論・討論用のメモ、スピーチ・プレゼンテーションを作成することなど)が求められます。		
成績評価の方法	〔望ましい水準〕で挙げた ~ について、授業への取り組み方(参加姿勢)、平常点(スピーチ・プレゼンテーションなど)により総合的に評価します。		
成績評価の基準	A 全ての項目において非常に優れている B 全ての項目において優れている C 全ての項目において望ましい水準に達している D 一部の項目において望ましい水準に達していないが、不合格ではない F 半分以上の項目において望ましい水準に達していない		
オフィスアワー	火曜日18:00～19:30(会議等により面会できないこともあるので、事前に連絡してください。他の時間帯でも可能です。)		
留意点・注意事項	本演習の使用言語は日本語です。しかし、利用する教材等は英語のプリントを含みます。プレゼンテーションの言語は英語です。		
その他	本演習を担当するクズネツォワ、マリーナです。外国人の私ですが、英語の非ネイティブ・スピーカーです。世界で社会・経済のグローバル化が進み、「グローバル人材の育成」が求められている中、非ネイティブ同士の「英語」利用術について、受講する皆さんと楽しく、フレンドリーに授業したいと思います。		
カリキュラムにおける当該科目の位置付け1	幅広い教養／多角的・総合的思考(幅広い教養1)		

カリキュラムにおける当該科目の位置付け2	経済経営学類のディプロマポリシー / 自分の意見を述べ討論し文章で表現できるコミュニケーション能力 (経済経営学類-2)
カリキュラムにおける当該科目の位置付け3	
カリキュラムにおける当該科目の位置付け4	
カリキュラムにおける当該科目の位置付け5	
カリキュラムにおける当該科目の位置付け6	
カリキュラムにおける当該科目の位置付け7	
カリキュラムにおける当該科目の位置付け8	
カリキュラムにおける当該科目の位置付け9	
カリキュラムにおける当該科目の位置付け10	
カリキュラムにおける当該科目の位置付け他	



Copyright (c) 2004-2011 NTT DATA KYUSHU CORPORATION. All Rights Reserved.